

第114期 中間株主通信

平成25年4月1日から平成25年9月30日まで

 荻森工業株式会社

株主のみなさまへ

To Our Shareholders

株主のみなさまには格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社グループはこのたび平成25年4月1日から平成25年9月30日までの第2四半期決算を行いましたので、その概況についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経営環境は、円高局面の是正による輸出環境の改善や各種経済政策の効果等を背景に個人消費が持ち直すなど、景気回復への期待感が高まりました。しかし、アジア経済の成長鈍化をはじめとした海外景気の下振れによる景気の下押しリスクが懸念されており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような情勢のなかで当社グループは、各業務プロセスの見直しや調達体制の再構築に取り組み、徹底した合理化を推進するとともに、海外子会社の収益力向上に向けた全社プロジェクトを立ち上げるなど、利益確保に向けた諸施策を実施し、業績の向上に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は221億38百万円と、前年同期に比べ、8.4%の増収となりました。

損益面につきましては、経常利益は5億9百万円（前年同期は2億89百万円の経常損失）を確保することができました。しかし、当社の自動車安全部品事業において過去に製造した製品の一部に不具合があり、得意先の市場回収処置にともない、製品保証引当金繰入額25億37百万円を特別損失に計上した結果、20億61百万円の四半期純損失（前年同期は2億11百万円の四半期純損失）となりました。

なお、中間配当金につきましては、諸般の状況を慎重に検討いたしました結果、誠に遺憾ながら見送らせていただきました。

今後の経済は、各種の政策効果などを背景に、景気回復の動きが確かなものとなることが期待されますが、アジア経済の失速や金融資本市場の変動など、不透明な要素が多く、なお予断を許さない状況が続くと予想されます。

当社では、メキシコ現地法人「ASHIMORI INDUSTRIA de MEXICO, S.A. de C.V.」が、平成25年9月に操業を開始いたしました。今後は、メキシコをはじめとした各現地法人を最大限に活用して、新興国をはじめとした成長市場での供給体制を強化し、旺盛な需要を取り込むことで売上の確保に注力してまいります。また、グローバル調達によるコスト削減や、10月に新設した全社横断的組織の活用による各製品の性能・品質の一層の向上にも取り組み、今一度「もの作り」の原点に立ち返り、経営体質の強化に努めてまいります。

内部統制につきましては、すべてのステークホルダーから信頼される企業であり続けるために、コンプライアンス体制の強化を経営の重点課題に位置づけ、引き続き注力してまいります。

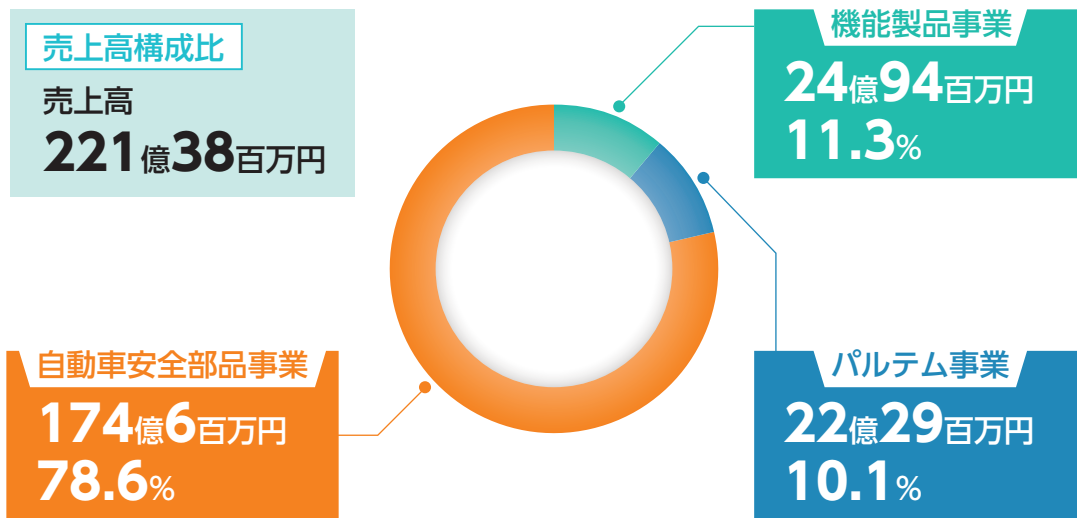
株主のみなさまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成25年12月

取締役社長

糸 文 雄





自動車安全部品事業

事業内容

自動車用シートベルト、エアバッグおよび内装品等を製造・販売しております。

シートベルトおよびエアバッグは、新規車種の立ち上がりによる効果もあり売上が増加し、自動車関連用品（内装品その他）につきましても、海外も含め好調に推移いたしました。

この結果、当事業の売上は174億6百万円と、前年同期に比べ、5.8%増加いたしました。

機能製品事業

事業内容

高機能資材織物、細巾織物および各種合織ロープ、消防用ホース、消火栓用ホース、工業用ホースおよび防災用品等を製造・販売しております。

「エアールール・システム」をはじめとする物流省力化関連商品は、トラック販売の減少にともない、売上が伸び悩みましたが、消防用ホースや水防資材「ジャストップ」をはじめとした防災関連商品につきましては、相次ぐ自然災害対策需要を受け、売上が増加いたしました。

この結果、当事業の売上は24億94百万円と、前年同期に比べ、4.1%増加いたしました。

パルテム事業

事業内容

管路補修用ホース等の製造・販売およびその工事を行っております。

パルテム工法の各分野につきましては、下水道分野、農業用水分野、電力分野が順調に推移し、売上が増加いたしました。また、緊急排水ホースは、台風や豪雨災害等による国内需要が増加しており、売上が増加いたしました。

この結果、当事業の売上は22億29百万円と、前年同期に比べ、43.0%増加いたしました。

連結財務諸表

連結貸借対照表 (単位:百万円)

科 目	第114期中間 平成25年9月30日現在 (当第2四半期連結会計期間末)	第113期中間 平成24年9月30日現在	第113期 平成25年3月31日現在
資産の部			
流動資産	21,412	19,581	20,817
固定資産	12,709	11,968	12,494
有形固定資産	9,935	9,466	9,760
無形固定資産	287	331	315
投資その他の資産	2,486	2,170	2,418
資産の部合計	34,122	31,550	33,312
負債の部			
流動負債	22,922	19,726	20,395
固定負債	1,876	1,852	1,888
負債の部合計	24,798	21,579	22,284
純資産の部			
株主資本	9,176	10,882	11,249
資本金	8,388	8,388	8,388
資本剰余金	3,232	3,232	3,232
利益剰余金	△ 1,714	△ 20	347
自己株式	△ 730	△ 719	△ 719
その他の包括利益累計額	128	△ 924	△ 235
その他有価証券評価差額金	241	△ 391	73
為替換算調整勘定	△ 112	△ 532	△ 309
少数株主持分	18	13	14
純資産の部合計	9,323	9,970	11,028
負債及び純資産の部合計	34,122	31,550	33,312

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書 (単位:百万円)

科 目	第114期中間 平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで (当第2四半期連結会計期間)	第113期中間 平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで	第113期 平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで
売上高	22,138	20,414	43,324
売上原価	19,614	18,451	38,593
売上総利益	2,523	1,962	4,731
販売費及び一般管理費	2,182	2,197	4,522
営業利益(△損失)	340	△ 235	209
営業外収益	385	90	493
営業外費用	217	145	235
経常利益(△損失)	509	△ 289	467
特別利益	41	150	160
特別損失	2,542	16	22
税金等調整前四半期(当期)純利益(△損失)	△ 1,990	△ 156	604
法人税、住民税及び事業税	65	34	188
法人税等調整額	3	21	261
少数株主損益調整前四半期(当期)純利益(△損失)	△ 2,059	△ 212	155
少数株主利益(△損失)	2	△ 0	△ 1
四半期(当期)純利益(△損失)	△ 2,061	△ 211	156

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

科 目	第114期中間 平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで (当第2四半期連結会計期間)	第113期中間 平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで	第113期 平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	451	△ 9	502
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 640	△ 107	△ 897
財務活動によるキャッシュ・フロー	906	176	549
現金及び現金同等物に係る換算差額	211	△ 62	138
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	928	△ 3	293
現金及び現金同等物の期首残高	3,101	2,808	2,808
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	4,030	2,804	3,101

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式に関する事項

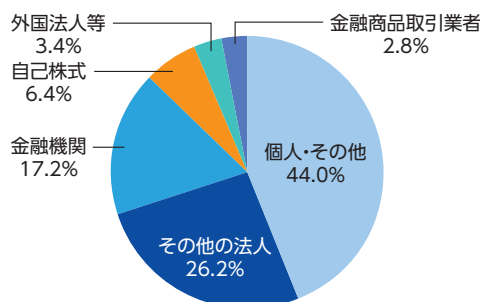
(平成25年9月30日現在)

Stock Information

株式の総数・株主数

発行可能株式総数	220,000,000株
発行済株式の総数	60,569,390株
株主数	7,386名

所有者別株式分布状況



大株主

株 主 名	持株数(株)	持株比率(%)
日本毛織株式会社	10,543,000	18.6
芦森工業取引先持株会	2,332,000	4.1
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,741,500	3.1
芦森工業従業員持株会	1,645,538	2.9
三井住友海上火災保険株式会社	1,168,593	2.1
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,129,000	2.0
日本証券金融株式会社	901,000	1.6
日本生命保険相互会社	890,188	1.6
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	753,000	1.3
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	736,069	1.3
合 計	21,839,888	38.5

(注)持株比率は自己株式(3,894,565株)を控除して計算しております。

会社の概要

創業	明治11年11月7日
設立	昭和10年12月27日
資本金	8,388,681,265円
発行済株式総数	60,569,390株
本社	大阪市西区北堀江3丁目10番18号 (〒550-0014) 電話/ (06) 6533-9250
東京支社	東京都中央区日本橋室町4丁目3番16号 柳屋大洋ビル (〒103-0022) 電話/ (03) 3246-7300
大阪工場	大阪府摂津市千里丘7丁目11番61号 (〒566-0001) 電話/ (06) 6388-1212
篠山工場	兵庫県篠山市西町40番地の2 (〒669-2342) 電話/ (079) 552-1177
福井工場	福井県小浜市多田2号雲月8の5 (〒917-0026) 電話/ (0770) 56-1212
浜松工場	浜松市南区小沢渡町26番地 (〒432-8063) 電話/ (053) 445-1522
連結対象子会社	芦森エンジニアリング株式会社 東京都中央区日本橋室町4丁目3番16号 芦森工業山口株式会社 山口県山口市佐山3番地96 ジェット商事株式会社 大阪市西区北堀江3丁目10番18号 芦森不動産株式会社 大阪市西区北堀江3丁目10番18号 アシモリセイ株式会社 石川県白山市鶴来本町4丁目リ-59 芦森科技(無錫)有限公司 中国江蘇省無錫市 Ashimori India Private LTD. インド国ラジャスタン州ニムラナ工業団地 ASHIMORI KOREA CO.,LTD. 韓国江原道原州市 ASHIMORI INDUSTRIA de MEXICO, S.A. de C.V. メキシコ合衆国グアナフアト州シラオ市 ASHIMORI (Thailand) CO.,LTD. タイ国チャチェンサオ県バンパコン市

役員

取締役社長	缶 文 雄
専務取締役	高 橋 正 雄
常務取締役	八 木 伊 三 郎
取締役	麓 利 親
取締役	堂 園 栄 一
取締役	山 本 重 明
取締役	櫻 木 弘 行
取締役	山 口 重 信
取締役	藤 原 典 典
常勤監査役	庄 田 登
常勤監査役	山 田 光 穂
監査役	瀬 野 三 郎



当社インターネットホームページ
<http://www.ashimori.co.jp/>
 決算情報等、最新の会社情報を当社ホームページに掲載しております。
 株主・投資家のみなさまのお役に立てるよう、掲載情報の充実をはかってまいりますので当社ホームページをご活用ください。

株主メモ

Shareholders Memo

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年間とします。
定時株主総会	毎年6月に開催いたします。
配当金受領株主 確定日	期末配当金の基準日 3月31日 中間配当金の基準日 9月30日
基準日	定時株主総会の議決権の基準日は、毎年3月31日とします。 その他必要のある場合は、取締役会の決議により、あらかじめ公告し、基準日を定めます。
公告方法	電子公告により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告による公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 ※公告掲載の当社インターネットホームページアドレス http://www.ashimori.co.jp/

株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 (〒541-8502) 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 (通話無料) 0120-094-777
株式上市市場	東京証券取引所 第1部

- (ご注意)
1. 株主さまの住所変更、単元未満株の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
 2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取り扱いいたします。
 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

